

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	健康長寿のまち“佐久のブランドづくり” ～お人形づくりを通したところと体の健康づくりと絵本を通したコミュニケーション～
事業主体 (連絡先)	佐久商工会議所 (長野県佐久市中込 2976-4 TEL0267-62-2520)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,889,732 円 (うち支援金: 2,075,000 円)

事業内容

フェルト羊毛を使ってびんころ地蔵のお人形づくり

- ①手づくり教室の開催
7/8(土) 参加人数:36名
- ②ぞっこん! さく市 体験コーナー
9/30(土) 10/1(日) 参加人数: 216名(2日間)

手作り教室を開きませんか? 広報活動

当所発行会報7月号、2月号で広報

びんころ地蔵を題材とした絵本の作成

題名「びんころさまのおすそわけ」
市内の保育園、小学校、図書館、児童館等へ寄贈。



ぞっこん! さく市にて
大人から子どもまで大勢の方に参加
いただき、世代を越えたコミュニケ
ーションを楽しんでいただいた。

【目標・ねらい】

- ①認知症予防・脳の健康な発育
- ②子供たちの「思いやり」と「慈しむ」
心の醸成
- ③地域で支える「ぬくもりある交流」
- ④交流の輪を佐久市を起点に全国へ
広げていく

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①昨年度養成した30名の地元の方々にインストラクターになってもらい、本年度も積極的に活動に参加していただいた。
- ②延べ252名の方に参加いただき、ぬくもりある交流の場を提供できた。佐久市教育委員会社会教育学部生涯学習課からの依頼でモンゴルからの研修生の手づくり教室を開催した。
- ③びんころ地蔵尊を題材とした絵本「びんころさまのおもてなし」を200部制作し、新たなコミュニケーションツールの1つとして活用していただいた。

※自己評価【C】

【理由】
世代を越えたぬくもりある交流の場を提供できた。
作成したキット・絵本を今後どう活用していくかが課題。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①手づくり教室の開催→地域間の交流をさらに深める。
- ②手づくり教室を開きませんか? 広報活動→公民館活動や商店街イベントとして開催していただき、手づくりを通した交流をしていただく。
- ③絵本「びんころさまのおすそわけ」周知活動→祖父・祖母からお孫さんへ父・母からお子さんへ読み聞かせをしてもらうことで、世代間交流のツールに活用していただく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある